

大城小学校 総合的な学習の時間 指導計画

《テーマ探究》

	3年	4年	5年	6年
テーマ	見つめようわたしたちの町～調べよう、伝えよう～	身近な環境を見つめよう～今、わたしたちにできること～	福祉について考えよう	見つめよう、私たちの未来
重点目標	・地域の人々の暮らしや自然に興味、関心を持ち、自分の課題をつかむことができる	・課題解決のために、いろいろな方法で調査や実験、観察などを行うことができる。	・考えたことや調べたことを効果的にまとめ、筋道を立てて書いたり、話したりすることができる。	・考えたことや調べたことを効果的にまとめ、筋道を立てて書いたり、話したりすることができる。
探究活動	オリエンテーション ○ テーマを決めよう(2)⑪ ○ 見つけよう、大城自慢城山・大草地区の特色を調べる(6)⑪ ○ 桃農家見学(10)② ○ スーパーマーケット(12)⑪⑫ ナフコ見学 ○ 消防署を見学する③⑪ 地域を守る努力や工夫について調べる。(5) ○ 昔の暮らしを知る(10) ・昔話を聞き、お話を作る ・地域のお年寄りを招き、体験活動を行う。 ○ まとめ(5)	○ 環境問題の現状について調べ、課題をつかむ。(38)⑥⑦⑪⑫⑭⑮ ・SDGs について関心をもち、自分たちができていることを考える。 ・環境学習施設を見学する。 ・八田川の水生生物について ○ 環境問題について調べたことや、考えたことをパワーポイントにまとめ、発表する。(14)⑦⑪⑫⑬⑭⑮	○ 身近な「福祉」に目を向けよう(5)③⑪⑫ ・テーマ提示 ・事前調べ ○ 福祉体験をしよう(20) ・福祉実践教室 ・調べ学習 ・個人テーマの設定 ○ 福祉についての報告会を開こう③⑪⑫ ・個人テーマについてまとめる。(12) ・報告会・発表会	○ 職業調べ(6)⑧ ・職業の内容や特性調べ ○ 職業講座(3) ・職業内容やどういう進路をたどればその職に就けるのかを知る。 ○ 奈良や京都の文化について調べる。(修学旅行)(8) ・その文化に携わる職業や職人の仕事に目を向ける。 ○ 個人のテーマ設定と調べ学習(13)⑧ ・自分が選択した職業の内容や特性を詳しく調べる ・自分の将来に向けて ○ 活動のまとめ(10)⑰
情報スキル	○ ローマ字入力のための準備(2) ○ 情報モラルについて知る。(1) ○ ローマ字入力に慣れる。(2) ○ 情報モラルについて知る。(1) ○ ローマ字入力に慣れる。(2) ○ 図を文書に貼り付ける。(2)	○ 情報モラルについて知る。(2) ○ インターネットを利用して調べる。(2) ○ インターネットを利用して写真や資料を取り込む。(3) ○ プレゼンテーションソフトを使って作成する。(3)	○ WORD の基本操作・写真イラストの挿入(1) ○ 個人フォルダへの保存の仕方(1) ○ 情報モラルを知る。(2) ○ ワードプロソフトを使って新聞・パンフレットを作る。(5) ○ プレゼンテーションソフトを使って発表をする。(2)	○ 情報モラルを知る。(1) ○ インターネット検索(1) ○ タイピング練習(1) ○ WORD の基本操作及び編集(1) ○ 写真、イラストの挿入(1) ○ SNS(LINE など)の使い方(1) ○ 著作権やネットエチケットへの理解(1) ○ プレゼンテーションソフトを使って発表(3)
共生	・学級作り(3) ・校外学習準備(2) ・送る会準備(5)	・学級作り(3) ・校外学習準備(2) ・送る会準備(3)	・学級作り(1) ・野外学習準備(11) ・校外学習準備(3) ・おもしろまつり等児童会活動準備(2) ・送る会準備(3) ・卒業式準備(2)	・学級作り(1) ・ペア学級との関わり(1) ・修学旅行準備(6) ・送る会準備(2) ・卒業式関連活動(10)

* () の数字は、時間数を表しています。

こまき「夢☆チャレンジ」科

～探究的な活動をととして、未来を生き抜く力を育てたい～
子どもたち一人一人が、まだ見ぬ自分に出会う学び

これまでの総合的な学習の時間を拡充して、「こまき『夢☆チャレンジ』科」を創設します。
子どもたち一人一人の新たな学びとともに創造します。 小牧市教育委員会

持続可能な
社会の創り手に

それぞれの幸せや
生きがいを見つけられる子どもたちに

これからの社会

- * 予測困難・変化のはげしい社会
- * 多様性・可能性に満ちた社会

育てたい3つの力

課題解決力 創造力 調整力

学校・教師の役割

「学校」だからできること。それは、先生がともに学ぶ仲間になること。一人一人の学びの調整役となること。そして、社会と子どものつなぎ役となること。

授業時数特例校制度の活用

探究的な活動をより充実させるために、文部科学省「授業時数特例校制度」を市立全小中学校で申請します。国語や算数・数学など各教科の授業時数の一部（上限1割）を総合的な学習の時間に上乗せすることで、探究的な活動の核となる総合的な学習の時間の充実を図ります。

上乗せした時数では、子どもたち一人一人が自分の興味・関心や教科の学習、生活経験をもとに課題を設定して、探究活動を行います。この活動を「こまき『夢☆チャレンジ』科」とします。

②情報の収集

③整理・分析

④まとめ・表現

⑤振り返り・改善

探究的な活動

5つのステップを
くりかえすことで、
3つの力を育てます。

①課題の設定

総合的な
学習の時間

各教科

特別の教科
道徳

特別活動

大城小学校 総合的な学習の時間 ～小牧 夢☆チャレンジ科～ 《MY探究》 指導計画

- 対象学年 4～6年
- 時 数 週1時間
- 内 容 下図の通り * () の数は時間数を表します。

	1 学期 (1 2)	2 学期 (1 5)	3 学期 (8)
内 容	・ 課題設定 (3) ・ 情報の収集 (9)	・ 情報の収集 (5) ・ 情報の整理・分析 (1 0)	・ 学習のまとめ (6) ・ 発表 (2)

授業時数

こまき
「夢☆チャレンジ」科

総合的な学習の時間

テーマ探究

My探究

小3

70h

小4

70h

小5

70h

小6

70h

35h

35h

35h

国語

社会

算数

理科

外国語

14h

5h

10h

6h

11h

6h

11h

7h

11h

6h

11h

7h

- * My探究を年間35時間行うために、上図の通り国語・社会・算数・理科の一部の時間を使います。（例：小6なら国語11時間、社会6時間、算数11時間、理科7時間）
授業を削るのではなく、2時間分を1時間に重ねるなどの工夫をしていきます。